

平成29年4月5日

平成29年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業  
【実用技術開発ステージ】  
(現場ニーズ対応型・重要施策対応型)  
2次(ヒアリング) 審査対象課題の決定及び日程等について

農林水産技術会議事務局 研究推進課

平成29年度農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「実用技術開発ステージ(現場ニーズ対応型・重要施策対応型)」に応募のあった研究課題については、1次(書面)審査の結果、別紙1のとおり2次(ヒアリング)審査対象課題を決定しましたのでお知らせします。

2次(ヒアリング)審査については、平成29年4月17日及び18日を行うことを予定しており、日程及び開催場所については別紙2のとおりです。

2次(ヒアリング)審査における留意事項等については、別紙3のとおりです。

記

1. 2次(ヒアリング)審査対象課題について(別紙1のとおり)
2. 2次(ヒアリング)審査の開催日程について(別紙2のとおり)
3. 2次(ヒアリング)審査の留意事項について(別紙3のとおり)
4. 審査結果の通知について

1次(書面)審査結果に係る内容等についてのお問い合わせはご遠慮下さい。審査結果については、全ての採択課題が決定した後に書面にてお知らせする予定です。

審査結果の通知と併せて、評価委員からの研究課題に対するコメントも併せてお知らせする予定です。

(問い合わせ先)

農林水産省 農林水産技術会議事務局

研究推進課 産学連携室 産学連携振興班

鈴木、片山

電話 03-6744-7044(直通)

平成29年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業  
【実用技術開発ステージ】  
(現場ニーズ対応型・重要施策対応型)  
2次(ヒアリング)審査対象課題

(数字は受付番号を示す)

1. 実用技術開発ステージ 現場ニーズ対応型 Aタイプ

c001 c002 c017 c018 c019 c021 c023 c025 c038 c043  
c054 c059 c063

2. 実用技術開発ステージ 現場ニーズ対応型 Bタイプ

c006 c007 c012 c026 c039 c045 c051 c055 c056 c066  
c071 c082

3. 実用技術開発ステージ 重要施策対応型

c057 c089

平成29年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業  
**【実用技術開発ステージ 現場ニーズ対応型】**  
**2次（ヒアリング）審査の開催日程**

場 所：農林水産省農林水産技術会議事務局委員室（本館6階、ドアNo.678）

（1日目）4月17日（月）

（2日目）4月18日（火）

順番	受付番号	ヒアリング実施時間
1	c019	13:20～13:40
2	c039	13:40～14:00
3	c018	14:00～14:20
4	c043	14:20～14:40
5	c054	14:40～15:00
6	c055	15:00～15:20
-	休憩	15:20～15:30
7	c012	15:30～15:50
8	c045	15:50～16:10
9	c025	16:10～16:30
10	c066	16:30～16:50
11	c017	16:50～17:10
12	c056	17:10～17:30

順番	受付番号	ヒアリング実施時間
13	c071	10:00～10:20
14	c006	10:20～10:40
15	c021	10:40～11:00
16	c057	11:00～11:20
17	c023	11:20～11:40
18	c007	11:40～12:00
-	休憩	12:00～13:00
19	c026	13:00～13:20
20	c089	13:20～13:40
21	c001	13:40～14:00
22	c059	14:00～14:20
23	c063	14:20～14:40
24	c038	14:40～15:00
-	休憩	15:00～15:10
25	c082	15:10～15:30
26	c002	15:30～15:50
27	c051	15:50～16:10

平成29年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業  
【実用技術開発ステージ】  
(現場ニーズ対応型)  
2次(ヒアリング)審査の留意事項について

(1) ヒアリング審査の時間等について

- 研究総括者によるプレゼンテーション(8分)、評価委員による質疑応答(10分)、評価委員による評価結果入力(2分)の計20分間で行います。
- 1課題当たりの説明者数は研究総括者を含め**最大3名まで**とします。(遵守:3名までしか入室できません。)
- 研究総括者が出席できない場合は、代理の説明が出来る者の出席をお願いします。
- ヒアリングの進行状況により、予定されている開始時間より繰り上げてヒアリングが開始される場合もありますので、予定されている開始時間の**30分前**にはお越し下さい。(ヒアリングが1番目、2番目の方は15分前にお越し下さい。)
- **説明者控え室を準備しておりますので、まずは控え室にお越し下さい。**

(2) プレゼンテーションについて

- プレゼンテーションは、原則として事務局が用意したパソコンを操作してパワーポイントまたはPDFファイルを使用して行っていただきます。
- スライド数は、表紙を含め**8枚以内**で作成して下さい。(厳守)
- 研究による数値的な技術目標とその根拠及び費用対効果・経済効果等のコスト試算を記載したスライドを必ず一枚入れて下さい。(紙資料で説明する場合も同様)
- 審査当日は、プレゼンテーション資料を事務局が印刷して配付しますので、パワーポイントでプレゼンテーションを行う場合は、パワーポイントファイルのスライド1枚をPDFの1ページとしたPDFファイルを、パワーポイントファイルとともにファイル送付先にお送りください。PDFファイルでプレゼンテーションを行う場合は、当該ファイルのみお送りください。
- パワーポイントファイル等は、**提出期限必着**で、下記の【問い合わせ先・パワーポイント等電子ファイルの送付先】あてに電子ファイル(Windows用ファイルのみ可。容量5MB程度以内で、これを大幅に超える場合にはご連絡ください。)をメールにて送付して下さい。折り返し、受付確認メールを返信します。
- 提出期限を過ぎた場合は、受け付けることができませんのでご留意下さい。また、パソコンの会場への持込は不可としているので注意して下さい。
- 紙資料で説明する場合、スライド以外の参考資料を配付する場合には、**15部用意し、当日ご持参**下さい。
- ヒアリング審査は非公開です。ヒアリング対象者による録音、録画は禁止します。  
なお、事務局にて欠席した評価委員への報告、議事録作成等のため録音、録画を実施する場合がありますので、ご了承願います。

- 会場への試作品等の持ち込みは可能ですが、試食品を提供することは禁止します。

(参考) 2次(ヒアリング) 審査でのポイント

- 説明者全員の紹介は、貴重なプレゼン時間を消費させるだけです。発言者のみ簡単に自己紹介する程度で結構です。
- 2次(ヒアリング) 審査は、専門分野の評価委員ばかりではありません。誰にでもわかりやすい発表内容にする必要があります。
- 制限時間内に、ポイントを押さえたプレゼンをする必要があります。
- 事前にプレゼンの練習を必ず行ってからヒアリングに臨んで下さい。
- 評価委員の質問に対して的確に短時間で回答して下さい(全評価委員が質問できるようにご協力をお願いします)。

**【問い合わせ先・パワーポイント等電子ファイルの送付先】**

(公社) 農林水産・食品産業技術振興協会

〒107-00526 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル7階

電話：03-3586-8644、FAX：03-3586-8277

ファイル受付e-mail：[third@jataff.jp](mailto:third@jataff.jp)

(担当) 尾関、駒崎、峯松

**【パワーポイント等電子ファイル提出期限】 4月13日(木) 17時**

(3) 人事異動等による研究総括者の交替について

提案課題の応募時以降に研究総括者が人事異動等により交替、若しくは研究課題が採択され、研究開始となる時点において、研究総括者が交替となることが見込まれる場合は、後任の研究総括者の情報について変更届を作成の上、上記の【問い合わせ先・パワーポイント等電子ファイルの送付先】に4月13日(木) 17:00(厳守)までに提出願います。変更届けの様式は、【問い合わせ先・パワーポイント等電子ファイルの送付先】より送付します。

#### (4) ヒアリング会場について

- 農林水産省へ入館するためには、**身分証明書が必要**となります。正面玄関受付で、来館者受付票を記載後、身分証明書を提示していただき、入館ICカードの交付を受けて頂く必要があります。(来館者受付票は1名につき1葉の提出が必要です。)
- 農林水産省には駐車場はありません。公共交通機関をご利用願います。
- 会場は変更となる可能性があります。ご了承願います。

#### 〈開催場所案内図〉

農林水産省（合同庁舎第1号館）

（最寄り駅：霞ヶ関駅（丸ノ内線、日比谷線、千代田線）A7、A10、C1番出口）



#### 【ヒアリング会場】

農林水産技術会議事務局 委員室  
(農林水産省本館 6階 ドアNo. 678)

#### 【控え室】

農林水産技術会議事務局 会議室  
(農林水産省別館 6階 ドアNo. 609)